



# Así es Guatemala



2016年9月30日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさんこんにちは。まだまだ暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。グアテマラでは、気温が30℃を超えることはありませんでしたし、標高が高い関係で湿度も低かったので、2年ぶりの日本の気候には、まだまだ慣れることができません。

さて、今回の通信も前回に引き続き、2年間の活動の成果について紹介したいと思います。

○私の行っていた研修会を現地の先生方が担うようになった。



今までは、私が行っていた研修会や授業を、現地の方々が担ってくれるようになりました。私は2年間経てば帰国してしまいます。だとすれば、私の活動は私が帰国した時点で終わってしまいます。ですがこうして活動を引き継いでくれる人がいれば、それは活動の継続につながります。

これからも、知識や技能をもつ先生方、意欲の高い先生方が、こういった実践を続けていってくれればなと思います。

## ○互いに学び合おうとする先生方が増えた。



同僚の授業を観察している先生方の様子です。お互いの授業を観察しあうことで、よりよい授業について考え、高め合うことができます。自分では分からないことでも、他人から指摘されることで改善につなげることができます。

ちなみにこの実践は、日本の教育現場でも行われています。日本の先生方も、グアテマラの先生方も、子どもたちのために日々勉強し続けています。

## ○活動の成果

2年間の活動を通して、「**授業における専門的な知識・技能の向上が見られるようになった**」ことや、「**指導法に関する意見を交流し合うなど、互いに高め合おう姿が増えた**」といった変化が現地教職員に見られるようになりました。これらの変化が、教育水準の改善につながったと思われます。





そもそも、私よりも現地のの方が現地の状況には詳しいはずですし、スペイン語だって堪能です。グアテマラの教育はグアテマラに住む人々によって改善されるべきだと私は考えています。ですから、こういった現地の先生方の行動は、私にとってとても嬉しいことでした。

※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問（疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと）などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点をご理解して頂けると助かります。連絡先：[yogoguatemala@yahoo.co.jp](mailto:yogoguatemala@yahoo.co.jp)